

＜出穂後の高温による白未熟粒等の発生防止のために＞

作成：亘理農業改良普及センター

1 出穂後の水管理について

- (1) 土壌を常に湿潤（湿った）状態に保ちましょう
 - ・根の周りの土壌が常に水分を維持した状態になるような水管理をします
 - ・土壌が乾燥し、ひび割れなどが見える事の無いようにします
 - ・水系ごとに、水が行き渡るような取水の調整など十分な合意を図ってください
- (2) 落水は出穂後30日前後とします
 - ・最低限、玄米の姿が決まる、出穂後25日までは湿潤状態を保ちましょう
 - ・収穫時作業を最優先にした早期落水を避け、収量と品質向上を目指しましょう

2 管内の状況

◆管内の多くの水田で出穂が進んでいます（例年より4～7日早い）

地区名	品種名	田植日	8月1日現在の様子（推定含む）
名取市愛島	ひとめぼれ	5月21日	出穂期（到達は7月31日頃と推定）
岩沼市押分	ひとめぼれ	5月8日	穂揃期（出穂期は7月30日頃）
亘理町逢隈	ひとめぼれ	5月4日	穂揃期（出穂期は7月26日頃）
山元町坂元	ひとめぼれ	5月22日	出穂始め
亘理町逢隈	だて正夢	5月4日	穂揃期（出穂期は7月28日頃）
岩沼市押分	乾田直播ひとめぼれ	4月5日播種	出穂始め

3 今後の気象

- ◆気象庁発表の1か月予報（7月26日発表・予報期間7月28日から8月27日まで）
「平均気温が高い確率」：50%
- ◆今後も、週間予報や異常天候早期警戒情報に留意しましょう